

# 小麦緊急防除情報

令和6年4月24日  
J A 柳 川  
南筑後普及指導センター

令和6年産小麦では、2月以降の降水量が多く、出穂のばらつきがみられます。また、出穂期以降、高温で推移しており、数日周期で降雨があるため、赤かび病が発生しやすい条件となっています。

## 1 シロガネコムギの赤かび病防除

高品質で安全な小麦生産のために、シロガネコムギは、必ず2回目の防除を行ってください。

	薬剤名	10a 当たり使用量		備考
粉剤体系	トップジンM粉剤DL	4 kg		出穂期以降 2回以内 収穫14日前まで
液剤体系	トップジンM水和剤	1,000倍	100L	
無人航空機体系	トップジンMゾル	8倍	0.8L	

※使用回数および使用時期を十分確認したうえで散布してください。

※上記のトップジンM剤は、「収穫14日前まで」となっていますので、収穫の際は散布日に十分注意してください。

## 2 ミナミノカオリの赤かび病対策

ミナミノカオリは、すでに赤かび病防除を2回実施しておりますが、ほ場を確認し、追加防除が必要なほ場については、3回目の防除を行ってください。

ただし、上記のトップジンM剤は、出穂期以降2回以内となっているため、下記の防除薬剤を使用します。

	薬剤名	10a 当たり使用量		備考
粉剤体系	ワークアップ粉剤DL	3 kg		3回以内 収穫7日前まで
液剤体系	ミラビスフロアブル	1,500倍 ~2,000倍	100L	2回以内 収穫7日前まで
無人航空機体系	ミラビスフロアブル	8~16倍	0.8L	

※使用回数および使用時期を十分確認したうえで散布してください。

### 農薬使用上の注意

- 1 散布前に必ず農薬ラベル(①適用作物、②使用量や希釈倍数、③使用時期や総使用回数、④有効期限 等)を確認!
- 2 散布時には近隣作物や住宅街への飛散防止を徹底!
- 3 散布後は必ず散布器具(タンク、ホース等)を洗浄!
- 4 防除履歴の正確な記帳!